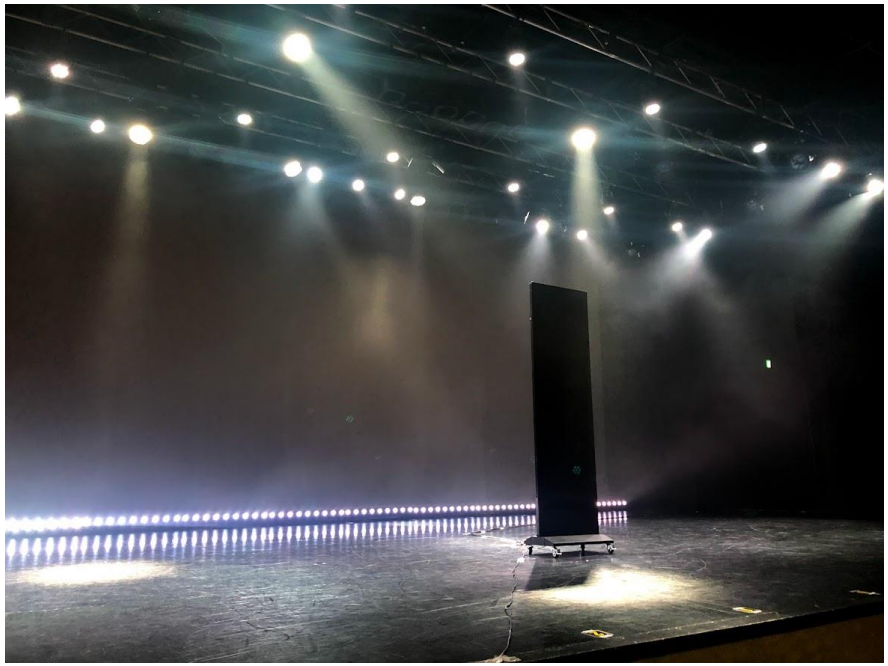
SANGOYA



アバターを使ったリアルタイム・
コミュニケション・システム

Virtual∞Real

Monolis

モノリス

Monolisとは･･･

アバターを等身大に映せるサイズのLEDサイネージを使い、リアルタイムで遠隔地からアバターを動かしコミュニケーションを図ることができるシステムです。

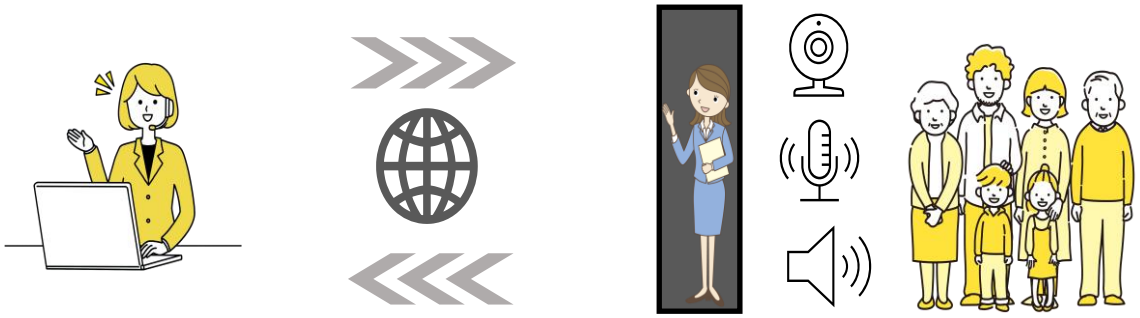
大阪、愛媛間の長距離でも、インターネット経由で操作することも可能です、またオリジナルソフトにより低コストで運用ができます。

モーションキャプチャー（センサーで動きを読み取る）の様々な種類にも対応しており、またキャラクターのアクションに合わせた、花吹雪や光の演出もできます。

テレビやモニターでしか見たことないキャラクターもリアル世界で実際の大きさで見ることができます。

また、実在する人も等身大で映せるのでアイデア次第で様々なシーンで利用することが可能です。

Monolisは、リアルとバーチャルを繋ぐシステムです。



Monolisシステムの強み

専用ソフトによる導入コスト削減と簡単操作

従来のモーションキャプチャー（リアルタイムで動きをアバターと連動させること）は、設備に高額費用がかかり、操作も難しいです。

ノートパソコンがあれば、簡単に導入できます。
操作も専用ソフトにより簡略化されています。

遠隔地からの対応が可能・アバターの制作から中の人の手配までトータルサポート

インターネット回線を利用し遠隔地から繋ぐことがでます。

アバターも製作できますので、企業様のイメージにあったキャラクターや制服なども再現可能です。

イベント例

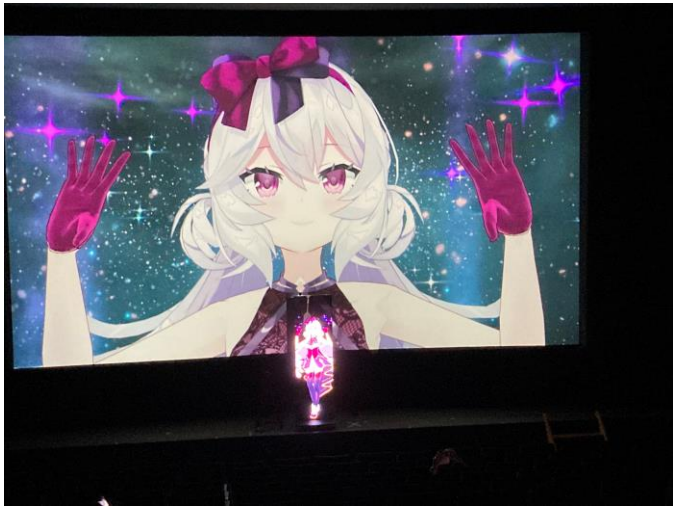
SANGOYA

イベントの司会

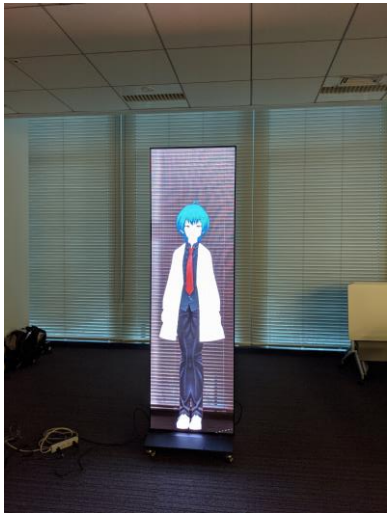
海外向けイベント

京都萬福寺XRイベント

映画館でのイベント



展示会



Monolisを展開するフィールド

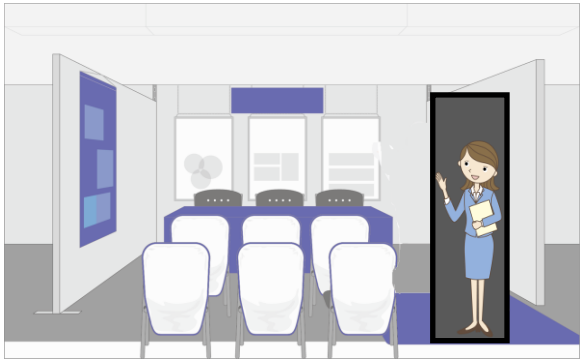
エンタメ系
- Vtuber
- アイドル（実写）
- アニメ
- ゲームキャラクター

自治体案件系
- ゆるキャラ３D化
- 広報活動
- 地方PR
- ブランディング

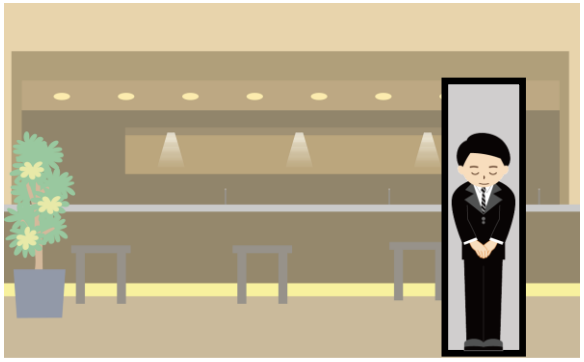
企業案件系
- 受付
- 案内業務
- 受付業務
- コンパニオン

それぞれのフィールドでの展開　～ 企業案件向け ～

等身大のアバターを使うことでアイキャッチ効果と親近感をお客様へ与えることができます。
リアルタイムで人が応答しますので、AIとは違い柔軟に対応することが可能です。
離れた場所から、コントロールできるので感染予防や勤務場所を選びません。



展示会や発表会に



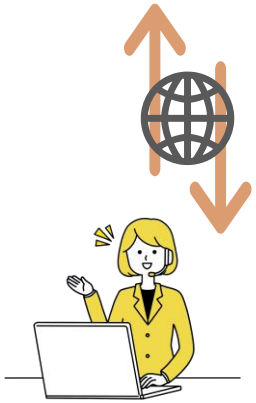
ホテル・旅館の受付に

販売や商品説明に

自宅からでも操作可能、交通費などの経費を削減できます。

ボイスチェンジャーを使えば、性別・年齢関係なく対応できます。

新しい働き方で人材不足の悩み解消。



展示会など出張にかかる時間や経費・コンパニオンの費用が不要になります。

国が目指すもの

SANGOYA

MOONSHOT
RESEARCH & DEVELOPMENT PROGRAM

ムーンショット型研究開発制度は、我が国発の破壊的イノベーションの創出を目指し、従来技術の延長にない、より大胆な発想に基づく挑戦的な研究開発（ムーンショット）を推進する新たな制度です。

※内閣府ホームページより抜粋

その中の一つの目標に

- **2030年**までに、1つのタスクに対して、**1人で10体以上のアバター**を、アバター1体の場合と同等の速度、精度で操作できる技術を開発し、その運用等に必要な基盤を構築する。

- **2050年**までに、複数の人が**遠隔操作する**多数の**アバターとロボット**を組み合わせることによって、大規模で複雑なタスクを実行するための技術を開発し、その運用等に必要な基盤を構築する。

※内閣府ホームページより抜粋

Monolis が目指すもの

離れた場所にいながら、あたかも**その場にいるような感覚**で**リアルタイム**に**コミュニケーション**を図ることができるシステムの強みを活かし・・・

SANGOYA

ありがとうございました。

Virtual∞Real

Monolis

モノリス